

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄住民の権利拡大
大（琉球行政主席の公選）（I）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-31 キーワード (Ja): 主席任命制, 主席公選 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43443

在中華民國大

43.11.14

官私郵
特送 郵
奉高取各仰

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写 (T.A)

68年 11月 13日 14時 10分 台北 発
68年 11月 13日 16時 09分 本省 着

外務大臣 閣 島津 大使 臨時代理大使 総領事 代理

オキナワ主席選挙に関する当地紙反響

第554号 略 至急

1. 本件選挙結果に関し、12日付当地主要紙のうち、かん字紙では中央日報他2紙のみが何れも2画下段に中央社東京電、他により、野党統一こう補のヤラ氏が主席に当選したこと、自民党はニシノ氏の落選にショックを受けているが、フクダ幹事長はヤラ氏が現実的政策をとることを希望すると述べた等、簡単に報じた。他方、英字紙のCHINA POSTは1面上へん部に1段抜いてAPナハ電により、ヤラ氏の当選を伝えると共に、2面にUPI東京電を掲げ、同氏の当選によりオキナワでの即時復帰の声は一段と高まるが、その見通しは暗い旨等え。また、CHINA NEWSは7面に2段ぬきでUPIナハ電を掲載し選挙結果を伝えたが、かん字紙英字紙ともこれまで論評を行なつたものはない。

なお、13日付当地紙ではCHINA POSTがUPI電によるコラムらんで、ヤラ氏の人となり伝え、また、新生報が2面最下段で米国は今後ヤラ氏と密接に協力し、アジアの安全保障の許す範囲内で内政面についてはできる

外務省

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

限りオキナワ住民の発言を認めることになろうとの国務省談を外電で伝えている。
なお、本件主席選挙を事前に報じたものとしては、11日付中央日報の外電記事程度であつた。
2. 12日は、たまたま当国ではソンプンたん生日に当り、英字紙を除く各紙とも1画トップに総統メッセージ全文を掲げる他、各種関連行事を伝えた事情もあつたが、通常の当地紙の日本関係記事の取扱い振りと比較して本件は特に小さく扱われている。(3)

外務省

- 大臣 外務大臣
- 次官 外務次官
- 副大臣 外務副大臣
- 参事 外務参事
- 主計官 外務主計官
- 文書官 外務文書官
- 秘書官 外務秘書官
- 庶務官 外務庶務官
- 総務官 外務総務官
- 調査官 外務調査官
- 情報官 外務情報官
- 広報官 外務広報官
- 国際協力官 外務国際協力官
- 国際法官 外務国際法官
- 国際経済官 外務国際経済官
- 国際文化官 外務国際文化官
- 国際観光官 外務国際観光官
- 国際労働官 外務国際労働官
- 国際保健官 外務国際保健官
- 国際教育官 外務国際教育官
- 国際科学官 外務国際科学官
- 国際技術官 外務国際技術官
- 国際環境官 外務国際環境官
- 国際情報官 外務国際情報官
- 国際通信官 外務国際通信官
- 国際交通官 外務国際交通官
- 国際航空官 外務国際航空官
- 国際航海官 外務国際航海官
- 国際鉄道官 外務国際鉄道官
- 国際道路官 外務国際道路官
- 国際港湾官 外務国際港湾官
- 国際河川官 外務国際河川官
- 国際森林官 外務国際森林官
- 国際漁業官 外務国際漁業官
- 国際畜産官 外務国際畜産官
- 国際林業官 外務国際林業官
- 国際鉱業官 外務国際鉱業官
- 国際工業官 外務国際工業官
- 国際農業官 外務国際農業官
- 国際畜産官 外務国際畜産官
- 国際林業官 外務国際林業官
- 国際鉱業官 外務国際鉱業官
- 国際工業官 外務国際工業官
- 国際農業官 外務国際農業官